

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 32週

集計期間 8/3-9

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			1											1
咽頭結膜熱			2	1	1	1	2	1						8
溶連菌感染症		1		1	2	1						1		5
感染性胃腸炎	1	3	13	7	8	7	6	3	2	3	2	5		60
水痘						1			1	1			1	4
手足口病		2	15	7	2	6	1	2	1	1	1	1		39
伝染性紅斑					1	1	1	2		1				6
突発性発疹			2	2	2									6
百日咳														
ヘルパンギーナ		2	5	3	2	1			1					14
流行性耳下腺炎						1								1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 144 増減 -44 前週比 76.6% 定点当たり 24 病院:開業医 7:137 増減 0:--44														
内科Flu														
インフルエンザ総数 増減 0 前週比 ?% 定点当たり 小児科:内科 0:0 増減 0:0														

総数144、前週の76.6%と、大幅減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比88%、定点当たり10と減少です。

2位は、手足口病、前週比81%、定点当たり6.5と減少です。

3位は、ヘルパンギーナ、前週比42%、定点当たり2.3と半減以下です。

4位は、咽頭結膜熱、前週比114%、定点当たり1.3と、これは増加です。

5位に、伝染性紅斑、突発性発疹が、同数の定点当たり1で入っています。

以下は、定点当たり、1未満ですが、溶連菌感染症5名、水痘4名、報告です。

流行性耳下腺炎1名と、今週も、RSが、1名報告されています。

8/9小児科休日当番は、来院者85名、胃腸炎13名、ヘルパンギーナ8名、手足口病6名、咽頭結膜熱2名、伝染性紅斑1名、と御報告をいただいています。

落ち着きつつはありますが、まだまだ、夏の感染症は多い様です。